

## バイオマス利活用技術情報データベース調査票（木質直接燃焼施設用）

（社）地域環境資源センターでは、バイオマス利活用施設整備の促進を図るためには、これから施設を建設しようとする地方公共団体等に対して、施設の計画、設計、工事発注等の関連業務を効率的に進める上で参考となる技術的な情報を提供することが重要であるとの観点から、既設の施設に関する情報を収集・登録し、広く提供するための「バイオマス利活用技術情報データベース」の整備を進めています。

本調査票は、当該データベースに登録するための市町村等からのデータ提供用のものであり、この調査票によって得られたデータはウェブ上で一般に公開する予定です。

関係の皆様にはデータベース構築の趣旨をご理解の上、何とぞご協力賜りますようお願い申し上げます。

### 本調査に関する問合せ先、調査票提出先

（社）地域環境資源センター バイオマス技術部  
バイオマス利活用技術情報データベース担当 あて  
〒105-0004 東京都港区新橋5丁目3番4号 農業土木会館6階  
電話：03-3432-6283 FAX：03-3432-0743  
<http://www.jarus.or.jp/>  
mail：datainfo@jarus.or.jp

### i 調査票記入者（連絡用）

次の表の情報は、次ページ以降の調査票にご記入いただいた内容に関する問合せ等の連絡先としてのみ利用するものです。これらをデータベースに登録したり公開したりするものではありません。

調査票記入年月日 平成 年 月 日

氏名	
所属	
住所	〒
電話番号	
FAX 番号	
e-mail アドレス	

### ii フロー図・物質収支図・カタログ等

調査票と、併せてパンフレット（対象施設のフロー図や物質収支図を含むもの、地域の活動に関するもの等）や設備のカタログ等をご提供くださるようお願いいたします（PDF形式などにより電子化されたものが望ましいですが、ない場合は印刷物でも結構です）。

なお、ご提供いただいたパンフレット等の全部または一部は本データベースの検索結果の一部として閲覧、ダウンロードできるようにする予定です。あらかじめご了承ください（ご提供いただくパンフレット等に公開できない部分が含まれる場合は、その部分に印をつけるなどにより明示してください）。

## 1. 施設の概要

1.1 施設の名称					
1.2 施設の名称（フリガナ）					
1.3 所在地（住所）	都道	郡	市区		
	府県	市	町村		
	市区町村の地方公共団体コード（5桁） 不明な場合は空欄で結構です。				
1.4 供用開始年月日	西暦	年	月	日	
1.5 施設全体の敷地面積	m <sup>2</sup> （整数）				

### 1.6 管理主体

(1) 管理主体名	
(2) ホームページ URL	http://

※施設の概要などを紹介しているホームページを公開している場合の URL としてください。なお、ここに記入していただくウェブページは本データベースにおける検索結果からリンクする予定ですので、それにご了承いただける場合のみご記入ください。

### 1.7 維持管理概要（管理費、管理人員とも整数）

	計 画	実 績
(1) 維持管理費	千円/年	千円/年
(2)・維持管理人員(常勤)	人	人
・非常勤人員	人	人

※公表可能な場合は、実績値もご記入ください。

### 1.8 事業概要

(1) 事業名	
---------	--

※事業主体が用いている当該施設の整備に係る固有の事業名としてください。通称名でも結構です。

(2) 事業主体名		
(3) 総事業費	百万円（百万円未満四捨五入）	
(4) 助成制度利用の有無	1. 有 2. 無 どちらかを○で囲んでください。	
(5) 利用した助成制度名と助成主体名 ※複数あれば列挙してください。	助成制度名	助成主体名

### 1.9 その他団体等

(1) 団体等名称	
-----------	--

※施設の設計や維持管理に当たって、特に技術的な協力を得ている研究機関、大学、民間団体等があれば、その名称を記入してください。

## 2. 設備の製作・据付会社

本施設における設備の製作または据付を含む工事等（事業主体が自ら発注した設備の購入契約を含みます）及びその受注会社（設備メーカーや据付工事の施工会社又はJV）について記入してください。

設備の製作や据付を含まない土木・建築工事（例えば敷地造成、外構整備、上屋建築などを個別に発注したもの）は調査対象外ですので、ご記入いただく必要はありません。

同一の受注会社（又はJV）が複数の工事等を行った場合は、それらをまとめて1件とし、総工費（契約金額）は合算してください。

受注会社（又はJV）の異なる複数の工事等がある場合は、お手数ですがこのページをコピーのうえ、受注会社（又はJV）ごとにご記入ください。

2.1 工事等の件名	
------------	--

※複数年度にわたる場合などで複数の異なる件名がある場合は、請負金額が最も大きい工事等の件名とし、その他の工事等の件数を「他○件」と追記してください。例：「〇〇建設工事他2件」

2.2 工事等の内容	1 設備の製作・購入を含む 当該工事等で製作または購入した設備（複数選択可） 1. 前処理設備 2. 乾燥設備 3. 燃焼炉 4. ボイラー 5. 熱交換設備 6. 発電設備 7. 集塵設備 8. その他（ ）
	2 設備の製作・購入を含まない ※設備の据付のみを行う工事が該当します。

工事等の内容が設備の製作（または購入）を含むか含まないかを選択のうえ、設備の製作・購入を含む場合は該当する設備の番号に○をつけてください（複数選択可）。

設備の区分については本調査票6ページの「4. 設備の概要」を参照してください。

2.3 総工費（契約金額）	百万円 （百万円未満四捨五入）
---------------	-----------------

※複数年度にわたる場合などで複数の工事がある場合はそれらの工事費の合計としてください。

2.4 全体工期(契約等の期間)	着工：西暦 年 月 ～ 完了：西暦 年 月
------------------	-----------------------

※複数年度にわたる場合は最初の年の着工年月から最後の年の完了年月としてください。

2.5 受注形態（単独かJVか）	1. 単独 2. JV 該当するものを○で囲んでください。
------------------	----------------------------------

### 2.6 受注会社名

(1) 会社名 ※JVの場合はJV名	フリガナ
(2) JVの場合の構成会社名 ※JVの構成会社を出資比率の大きい順にすべて列挙してください。	フリガナ
	フリガナ
	フリガナ
	フリガナ
	フリガナ

会社名の記入について：

- 「株式会社」等の会社種別も省略せずに必ず記入してください。ただし、「(株)」等と略記しても構いません。また、会社種別にはフリガナをふる必要はありません。
- JVの場合の構成会社名は、出資比率の大きい順にすべての会社名を列挙してください。欄が足りない場合は余白等を利用してすべてご記入ください。

### 3. 変換技術の概要（直接燃焼施設）

#### 3.1 直接燃焼施設の原料バイオマス

(1) 処理方法 ※単一選択	1. バッチ処理      2. 連続処理	
(2) 年間稼働日数 又はバッチ数 ※どちらか一方を記入してください。	年間稼働日数	日/年（整数）
	年間稼働バッチ数	回/年（整数）
(3) 年間投入量	t/年（整数）	
(4) 1バッチ当たり投入量 ※連続投入の場合は1時間 当たり搬入量	kg/回（連続処理の場合はkg/時） （整数）	
(5) 種類別内訳	次の表の種類ごとに有無を○で囲った上で、該当するものの計画・設計上の全搬入量に対する重量比率(%)と原料バイオマスの含水率(%), を記入してください。あわせて、原料バイオマスの調達について、該当するものを○で囲ってください。	

※原則として計画値を基本としますが、施設稼働後に計画値が変更されている場合は、変更後の計画値を優先願います。

#### 原料バイオマスの種類別内訳

（全投入量に対する重量比率、含水率ともに整数でお願いします。）

	種類	有無	全処理量に対する重量比率(%)	湿量基準含水率(%)	原料バイオマスの調達
1	稲わら、麦稈	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
2	もみ殻	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
3	乾草	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
4	バーク(樹皮)	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
5	製材所残材(おが粉、かんな屑)	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
6	木チップ	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
7	剪定枝葉	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
8	林地残材	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
9	間伐材及び低質材(建築用に使えないもの)	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
10	建築廃材	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
11	古紙	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
12	パルプ廃液	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
.	その他 1 ( )	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費
.	その他 2 ( )	有・無			1.有償 2.逆有償 3.無償 4.自家消費

※有償とは、直接燃焼施設側が木質バイオマスを有料で買い取ることを指します。

※逆有償とは、直接燃焼施設側が木質バイオマスの処分費をいただくことを指します。

※湿量基準含水率は、ものの総量に対する水分の割合を示したもので、以下により算出されます。

$$\text{湿量基準含水率(\%)} = \frac{(\text{木質バイオマスの乾燥前の重量} - \text{乾燥後の重量}) \times 100}{\text{木質バイオマス乾燥前の重量}}$$

### 3.2 エネルギー出力

数値は、仕様の計画値を記入してください。

(1) 総合出力と総合利用効率 (熱量及び発電量の総合出力および総合利用効率を記入願います。総合出力において、仕様での単位に○をつけてください。)	総合出力 (整数)		総合利用効率 (整数)
		Mcal / h GJ / h kW (単位を選択)	%
(2) 発電 (発電の有無を選択してください。また、発電している場合は、発電出力と発電効率を記入願います。)	発電の有無	発電機出力(整数)	発電効率(整数)
	有・無	kW	%
(3) エネルギー用途	次の表より、施設で発生したエネルギー(熱及び電力)の用途の活用有無を○で囲ってください。		

#### 用途別内訳

種類		施設内利用	施設外利用
熱利用 (発電以外)	1 建物の暖房利用	有・無	有・無
	2 建物の冷房利用	有・無	有・無
	3 給湯	有・無	有・無
	4 乾燥設備に利用	有・無	有・無
	5 温水プール、温泉等の加温	有・無	有・無
	6 ハウス栽培用	有・無	有・無
	・ その他 ( )	有・無	有・無
電力利用 (発電がある場合)	1 建物の暖房利用	有・無	有・無
	2 建物の冷房利用	有・無	有・無
	3 給湯	有・無	有・無
	4 ハウス栽培用	有・無	有・無
	5 売電	—	有・無
	・ その他 ( )	有・無	有・無

※ 施設内利用とは、施設管理建物全体での利用を指します。  
施設外利用とは、施設管理建物以外での利用を指します。

### 3.3 焼却灰の発生量および活用又は処理方法

焼却灰の発生量を記入してください。また、焼却灰の活用又は処理方法を○で囲ってください。

焼却灰発生量(小数点1位)	焼却灰の活用又は処理方法
t/年	1. 熔融スラグ化し、路盤材として利用 2. 融雪剤として利用 3. 土壌改良材または肥料として利用 4. 廃棄 5. セメント原料 6. その他 ( )

#### 4. 施設概要およびエネルギー用途

##### 4.1 燃焼炉・ボイラー

(1) 燃焼炉の種類	1. 流動床炉 2. ストーカー炉 3. その他 ( )
(2) ボイラー蒸気量	t /h (整数)
(3) ボイラー蒸気圧	MPa (整数)

##### 4.2 発電設備

発電設備	有・無	種類 (種類の異なる前処理設備が複数ある場合は複数選択)
		1. 蒸気タービン その他 ( )

##### 4.3 熱交換設備

熱交換設備	有・無
-------	-----

##### 【その他の設備】

4.4 前処理設備	有・無	種類 (種類の異なる前処理設備が複数ある場合は複数選択)
		1. 破碎 2. 分別 3. 定量供給機 4. その他 ( )
4.5 乾燥設備	有・無	乾燥方式 (方式の異なる乾燥設備が複数ある場合は複数選択)
		1. ロータリーキルン方式 2. 気流乾燥方式 3. その他 ( )
4.6 集塵設備	有・無	集塵方式 (方式の異なる集塵が複数ある場合は複数選択)
		1. サイクロン 2. バグフィルタ 3. スクラバー 4. ガス洗浄塔 5. その他 ( )

ご多忙の中、ご協力ありがとうございました。